



落一地域センターだより No.81

こんにちはわ 落合

令和3年 春号



OCHIAI

編集・発行*落合第一地域センター管理運営委員会広報部 ☎ 161-0033 新宿区下落合 4-6-7 ☎ 3954 - 1611

落合第一地域センター

管理運営委員

活動に参加しませんか



コロナ禍ではありますが、5月より新委員の皆様で感染防止に努めながら、管理運営委員会の活動を再開してまいりたいと思います。

そこで、この地域にお住まいの方で、本会の運営に興味を持って参加していただける方を募集します。

委員の方は総務部・企画部・広報部のいずれかに所属し、それぞれの部で話し合い事業内容を決めて活動します。

★総務部

センター利用団体等との意見交換会を開催するなどして要望を聴き、皆様のためにより良い地域センターに改善できるように検討します。また委員研修を企画し開催します。



★企画部

毎年度いろいろな行事・イベントを企画し開催します。音楽会を例に



挙げますと、出演者の選定・会場の設営等の準備・参加募集の案内ポスターの作成印刷など、細々としたことまで手作りで進めていきます。

★広報部

お手に取られている落一地域センターだより「こんにちはわ落合」の発行が主で、記事集めから原稿編集、校正までと忙しいですが、出来上がって配布の準備作業のときには感概深いものがあります。原稿を書くことが好きな方、編集に興味がある方、参加してみてください。



地域の方々に愛される地域センター作りを目指し、一緒にボランティア活動してみませんか？募集のご案内は各町会掲示板でお知らせします。

今年の臨時総会は

5月28日(金)の予定です。

現委員の改選に伴い

落合第一地域センターの管理運営委員を公募します

応募資格は落合第一地域管内在住の方

委員の任期は2年です。 公募する枠に定員があります。

詳しくは、各町会の掲示板に掲示されるポスターをご覧ください。下記にお問い合わせください。

落合第一地域センター 事務局 電話 03-3954-1611

中落合三丁目 やよい町会

会長 齊藤 博

「築60年のやよい児童遊園からやよい公園に」落合第一小学校の皆さんで考えた、こんな公園にしようということで、やよい児童遊園が全面改装工事をしています。人気の石山は防犯面を鑑み撤去しましたが、総合的遊具がそれを補ってくれます。大きな木もなくなりましたが使い勝手の良い公園にするには仕方がないことでした。もちろん新しい公園を造るにあたって協議をし参加型会議を開きました。トイレは児童の描いた絵をラッピングします。開園は3月末です。近くまで来ましたら覗いてください。

中落合二丁目 町会

会長 前田 昇

昭和40年12月に町会組織を設立。平成28年6月に町会50周年のお祝いとして記念品を配布して喜び令和3年を迎えました。現在、第8代目の会長が会を背負い、各地区の会員、地区理事の皆で協力して町会活動を動かしています。ご高齢の方々にも協力を頂いている今日この頃ですが、皆で頑張れる事に感謝しております。

中落合一丁目 みどり町会

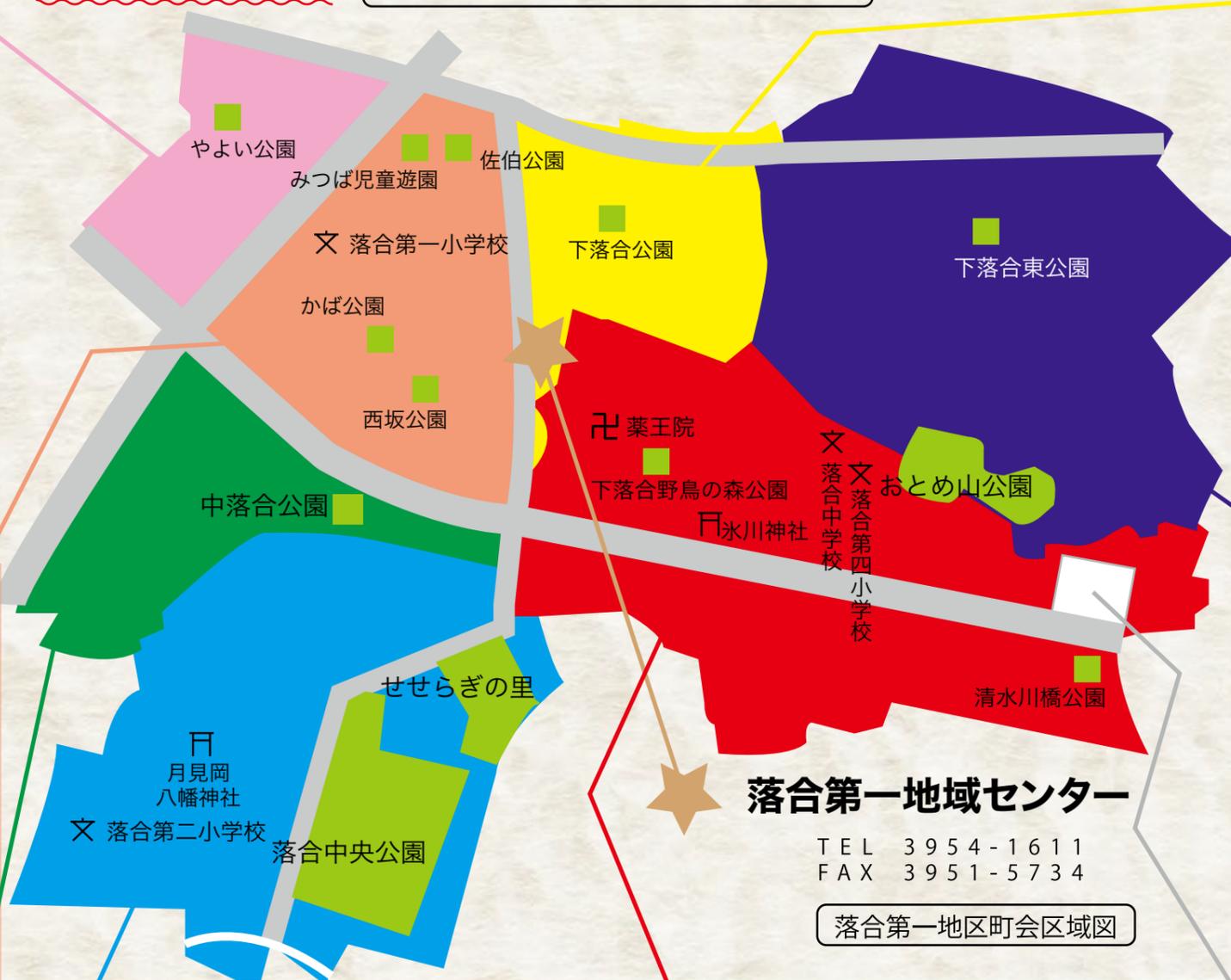
会長 伊藤 芳弘

我が町会は、平成3年4月29日に新宿区内で197番目に設立された新しい町会です。

住民自治の精神に基づき、会員の相互扶助、福祉の向上に努め、住み良い町づくりを目指しています。コロナ禍で町会活動は、難しい状況ですが感染防止対策を徹底して新しい活動を模索してまいります。

ご存知でしたか

落合第一地区の町会 『8つの声』



下落合四丁目 町会

会長 福澤 栄二

「仲良く楽しい我が街、下四町会」をテーマに春は花見、夏は盆踊り、秋にはフリーマーケット&餅つき等、町内のほぼ中央に位置する下落合公園で開催。春秋の交通安全あるいは美化活動、歳末夜警、防災訓練等、地域の安全安心にも貢献。ポストコロナに向け、新しい発想で活動を計画します。どうぞお気軽にご参加ください。

下落合東町会

会長 浅見 幹夫

「コロナ禍の今、出来ること！」新型コロナウイルスの影響で、多くの事業が中止を余儀なくされる中、我が町会は実施方法を検討し、お月見、ホタテ焼き、防犯パト&年越しそば餅つき、豆まきを行い、東京都の助成金を活用しコロナ対策として除菌グッズの配布で今年度最後の事業とした。次年度は新型コロナウイルスが収束し、皆が笑顔で集まれる事を期待したい。

落合第一地域センター

TEL 3954-1611
FAX 3951-5734

落合第一地区町会区域図

上落合 東部町会

会長 岡田 幸男

我が町会では、若者が中心となり人と人がつながり、お年寄りからお子様まで安心して定住でき防災に強い街づくりを目指しております。町内にある落合第二小学校では、児童と「落合の里」づくり。稲作、大賀ハス等の栽培を通し地域コミュニティの場として共に歩いております。また、下落合駅前にある老人福祉施設の皆さんと「餅つき大会」で地域交流を促進。人と人が繋がる魅力ある街づくりに、ぜひご参加ください。

下落合町会 知久会

会長 村上 雄三

薬王院
牡丹 中国原産の落葉低木、5月ごろ、紅、白、紫など大形の美しい花が開き艶やか、遠くからも大勢の方が見えます。
氷川神社
毎年元旦よりお参りする人が道路まで長い行列が出来、不景気ほど参拝客が増えるようです。
町会は新年会、お花見、盆踊り、お祭り、日帰りバス旅行、ボーリング大会、交通安全、美化清掃、歳末火の用心など、町会に入って頂いて大勢の参加をお待ちしています。

高田馬場住宅 コミュニティ委員会

会長 大矢 良子

私たちは、平成29年10月1日高田馬場住宅コミュニティ委員会(略称:高田馬場住宅コム)と改名しました。餅つき・バザーなど住宅内のコミュニティ行事をはかり、防火・防犯の協力活動を行っています。落合第一地域センターを通して皆様とのつながりと、豊富な行事に参加できることに感謝しています。

運営委員会だより

◆落合第一地域センター登録団体

アンケートの結果について

昨年度からは、より多くの登録団体の皆様のご意見・ご要望をお聞きするため、アンケート方式に変更させていただきました。

今年度のアンケート結果の中でご要望の多かった「インターネットによる抽選」については、システムの変更などが必要となりますので、新宿区に要望します。

また、調理室等の物品につきましても、皆様のご意見をお聞きしながら充実させていきたいと思っております。

今後、皆様にも親しまれ、利用しやすい地域センターとなるよう取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

最後になりましたが、アンケートにご協力くださりありがとうございました。

◆残念!!センターまつり



地域の皆様が大変楽しみにしてくださっている「落一センターまつりピバ！おちあい」が今年度も中止となってしまいました。役員会に於いて

「コロナ禍の中ではあるが、何とか形を変えてでも開催できないだろうか」との声から、委員全員の意見をとりまとめ検討いたしました。2年続けての中止となってしまいました。

落合第一地域センターが開館して24年経ちますが、3回中止となっています。1回目は2011年3月11日の東日本大震災の影響によるものでした。地震の起きた日は、センターまつりの前日準備の最中で、担当ごとに館内には委員・お手伝いのボランティアの方々が午前中より準備をはじめていました。そして午後2時46分、地震が起きました。臨時ニュースがはいり、テレビ画面には次々と状況が映し出されてきました。それは現実とは思えないCGで作られたような映像だったことを、今でもはっきりと覚えています。すぐに管理運営委員会では、前田会長を始めとした役員が招集され検討した結果、センターまつりの中止が決定されました。

新型コロナウイルス感染症という言葉が、まだまだ気を緩めることなくマスク・手洗いなどの基本をしつかり守り、以前の生活に戻り、センターや地域の行事などで皆様とお目にかかれることを楽しみにしております。

歳時記

春の海

ひねもす

終日のたり

のたり哉

かな

与謝蕪村

蕪村の初期の作で須磨の浦(神戸市)の海は一日中大きくゆつたりとねっていて、いかにものどかな光景として描写されている。(場所に諸説あり)

しかし、春の海は一度荒れると何日も時化(しげ)が続くという。特に「春一番」による事故が多い。「春一番」という言葉は江戸時代からあって、海難事故に由来している。

安政六年(1859年)2月13日(新暦で3月17日)、長崎県五島沖に出漁していた漁師53人全員が遭難して帰らぬ人となった。それ以後、この地方では春の初めの強い南風を「春一」または「春一番」と呼ぶようになった。

「春一番」とは地方によって異なるが、気象庁の定義によると立春から春分までの間に、その年に初めて吹く強い南風(風速毎秒8m以上)のことで、1963年から天気図欄に掲載されるようになった。

海は時として天候とは関係なく、穏やかな表情から一転して牙を向けることがある。それは津波で、10年前の東日本大震災のときの津波による大被害は記憶に新しい。

海を甘く見てはいけませんが、怖れてばかりいても仕方がない。20年前、愛媛県立宇和島高校の練習船がハワイ沖でアメリカの潜水艦との衝突事故で9人が犠牲になった。その高校の校庭には9人を悼む石碑がある。またその隣には次のような石碑もある。

『海を怖れず

おそ

海を愛し

海を拓け』

